

安心・安全な町、毘沙門台を目指して！

# 普通救命講習会 『心肺蘇生法・AED操作』

人が倒れてから救急車が来るまでの間に、周りにいる人たちによって、応急措置ができたなら、救命率は確実に上がることが、わかっています。

この講習は、基本的な心配蘇生『胸骨圧迫(心臓マッサージ)』や、各所で設置されているAEDの操作を学びます。  
尊い人命を助けるために、一步を踏み出してみませんか！

<日時> 令和4年7月9日(土)

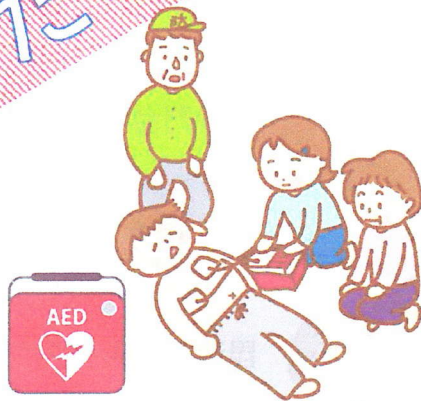
09時 ~ 12時

<会場> 毘沙門台東町内会集会所  
(フラワーホール)

<参加料> 無料

受講者には受講終了証  
が交付されます。

目の前で人が倒れとましますか！  
あなたなら、どうしますか！



(切り取り)

<お申込み方法>

下記申し込み欄にご記入のうえ、  
各自主防災会へお申込みください。

<期限>

令和4年6月20日(月)締め切り

<主催>

毘沙門台東町内会自主防災会  
第2毘沙門台東町内会自主防災会  
毘沙門台東町内会自主防災会  
毘沙門台学区自主防災会連合会

<支援>

広島市消防局・安佐南消防署・  
安佐南消防署上安出張所

## 普通救命講習会参加申込

| お名前 | 住所                     | 連絡番号 |
|-----|------------------------|------|
|     | 毘沙門台      丁目    番    号 |      |



## 『普通救命講習開催について』

心肺停止はいつどこで起きるかわかりません。町内を散歩している時などに、あなたの目の前で突然、心配停止で人が倒れたら、どうしますか？ 誰もがそうした場面に居合わせる可能性があります。最近、当毘沙門台において、散歩中に倒れたり、浴室で倒れたりして、救急車を要請するケースをよく耳にします。

119 番通報から救急車が現場到着するまでの、全国平均時間は約 9 分とされています。一方で、呼吸や心肺停止してから 4 分経つと脳が重大な障害を受けてしまいます。

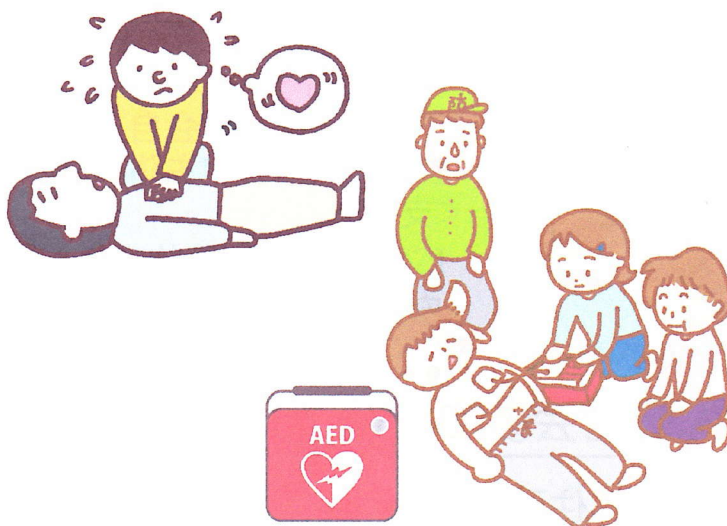
そこで求められるのは、救急車を待つあいだに私たち一人ひとりができる救命処置です。心肺蘇生や AED などの応急手当によって、救命の可能性は約 2 倍高くなると言われています。

普通救命講習では、緊急時の応急処置に関する知識とスキルを身につけることができます。また AED(自動体外式除細動器)は、学区内の学校や近隣のお店などに設置されていますが、使い方を見たり聞いたりしたことがあっても、実際に操作したことがある人は少ないのではないのでしょうか。

普通救命講習で AED の使い方や心肺蘇生法を実際に体験し、応急手当の知識と技術を習得しておけば、いざというときに慌てずに対処できるようになるでしょう。

自主防災会活動に携わるこの機会に、わが家族や周りの人々の命を救うため、全国共通の資格である「普通救命講習(3 時間)」を受講し「普通救命士」の資格を取得して頂きたいと思います。当自主防災会は、防災会連合会と協力して、安心・安全な町を目指して、今年度の防災活動計画の一環として、「普通救命講習会」の開催を計画しております。

自主防災会役員の皆様にはご理解を賜り、多数のご参加ご協力を頂くようよろしくお願いいたします。



令和 4 年 5 月 31日

毘沙門台町内会自主防災会

会長 酒井 義法

第 2 毘沙門台町内会自主防災会

会長 松村 昌武

毘沙門台東町内会自主防災会

会長 石川 義美

毘沙門台学区自主防災会連合会

会長 香川 堅

(※詳細やお申し込みは、裏面の開催チラシをご覧ください。)